

(別紙4)

整理番号 2020M-049
補助事業名 2020年度 エコ・クリーンエネルギーに関する産業術振興調査研究
補助事業
補助事業者名 一般社団法人日本機械工業連合会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

省エネルギー、CO2排出を抑制する機器・システムのベストプラクティスを表彰、広報することで、企業等の開発意欲を高め、革新的な省エネルギー技術あるいはCO2排出抑制技術の創出を図り、表彰機器・システムの普及を促進する。

(2) 実施内容

① エコ・クリーンエネルギーに関する産業術振興調査研究

(URL) <http://www.jmf.or.jp/commendations/1/2691.html>

優秀な産業用の省エネ機器・システム、またはCO2 排出抑制に効果的な機器・システムを開発・実用化し、エコ社会の推進に貢献していると認められる者及び企業、団体を表彰、広く公表することで、当該機器の普及と企業等の技術開発意欲の増進を図り、産業分野での環境問題への対応に貢献するべく事業を推進した。応募のあった21件の機器について、当会内の審査特別委員会及び幹事会で書面審査、ヒアリング審査、現地調査による厳正な審査を重ね、経済産業大臣賞1件、資源エネルギー庁長官賞2件、日本機械工業連合会会長賞7件の合計10件、12社（共同申請2社を含む）を選定、2021年3月22日に表彰式を開催して表彰した。受賞機器については、その概要をまとめたパンフレットを作成し、関係先に配布するとともに、当会ホームページ等で広く公表した。



(ヒアリング審査風景)



(表彰式記念撮影)

2 予想される事業実施効果

2050年カーボンニュートラルに向け、産業分野の省エネルギー、脱炭素に資する機器・システムの開発普及は益々重要となる。本事業で表彰されたベストプラクティスが広く公表されることで、開発・製造企業のモチベーションアップとともに機器採用企業の企業価値向上にも繋がる。さらに企業間の競争意欲を促すことで革新的技術の創出や最新デジタ

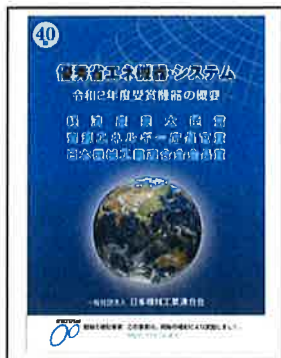
(別紙4)

ル技術の活用、CO2有効利用技術として農業等異分野への波及も期待でき、世界的な脱炭素化の流れの中で、我が国機械産業の競争力強化にも貢献できる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

(URL) http://www.jmf.or.jp/content/files/syoene/2020nen/R2_syouene.pdf



(パンフレット：受賞機器の概要)



(目次 1/2)



(目次 2/2)



(ポスター：表彰一覧)

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人日本機械工業連合会（ニホンキカイコウギョウレンゴウカイ）

住所： 〒-105-0011 東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館

代表者： 会長 大宮英明（オオミヤヒデアキ）

担当部署： 業務部（ギョウムブ）

担当者名： 部長 多並輝行（タナミテルユキ）

電話番号： 03-3434-5383

F A X： 03-3434-6698

E-mail： t.tanami@jmf.or.jp

U R L： <http://www.jmf.or.jp/>